

つながる技術で世界に広げる、明日のものづくり

「MF-TOKYO 2021 プレス・板金・フォーミング展 Online」開幕！

鍛圧機械の専門展示会である MF-TOKYO プレス・板金・フォーミング展は、日刊工業新聞社との共催で、2009 年より奇数年に開催してきました。開催年にあたる 2021 年は、東京五輪・パラリンピックの開催延期により、東京ビッグサイトの使用が不可能となったため、展示会場での開催を中止し、代わりにオンライン展示会として MF-TOKYO 2021 プレス・板金・フォーミング展 Online（略称:MF-TOKYO 2021 Online）を「つながる技術で世界に広げる、明日のものづくり」を副題として開催します。

主催者としては、2019 年の前回開催から 2023 年までの 4 年間、「MF-TOKYO」の名が途切れる事なく、そして会員企業を始めとする鍛圧機械産業に従事するご出展者並びにご来場者の皆様のビジネスに寄与する事を目的に開催します。今となつては後発とも言えるオンライン展ではありますが、その分展示内容をアピールしやすく、またご来場者にとっては見やすく飽きの来ない画面（展示）構成になっていると自負しております。

展示会場を使用した従来の MF-TOKYO では、大規模な講演会やテクニカルセミナーの名称の下、各学会の協力や出展者によるセミナーを展開しておりました。これは単に座学だけでなく講演者と聴講者（来場者）が Face to Face でのコミュニケーションが出来る場を提供するという意味合いもありました。オンラインにおいては、オンデマンド方式などで時間の制約なしに聴講できるというメリットはあります。また、ライブ配信という方法もありますが、一方行になりがちで中々コミュニケーションを取りにくい事から、一部出展者ウェビナーを実施するものの、基本的に講演会等の併催行事を見合わせる事としました。

この度の MF-TOKYO 2021 Online で、日本の優れた鍛圧塑性加工機械・技術とレーザ加工機械・技術をご覧頂ければ幸いです。関係各位のご来場を心よりお待ち申し上げます

<開催概要>

名称:MF-TOKYO 2021 プレス・板金・フォーミング展 Online

略称:MF-TOKYO 2021 Online

主催:一般社団法人 日本鍛圧機械工業会／日刊工業新聞社

後援:経済産業省／厚生労働省／環境省／日本貿易振興機構(ジェトロ)

特別協賛:日本塑性加工学会／日本鍛造協会／日本金属プレス工業協会／日本金型工業会
日本工作機械工業会／日本ねじ工業協会／日本ばね工業会

協賛:日本自動車工業会／日本自動車部品工業会／レーザ加工学会／日本ロボット工業会
日本電機工業会／日本建設機械工業会／日本溶接協会／日本精密機械工業会

(以上 順不同・法人格略)

会期:2021年11月29日(月)10:00～12月3日(金)18:00

出展ブース:63ブース / 来場者数:目標10,000人 / 入場料:無料(登録制)

本情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308号

TEL: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804 E-mail: info@j-fma.or.jp

<出展者一覧> (50音順・法人格略)

あ行	相澤鐵工所	アイダエンジニアリング
	旭サナック	旭精機工業
	アマダ	アマダプレスシステム
	アミノ	アメテッククリアフォーム事業部
	アルファTKG	RCS co., ltd
	イタカジャパン	板屋製作所
	伊藤忠マシンテクノス	ウィリー
	エイチアンドエフ	エーエス
	エステーリンク	NTTデータエンジニアリングシステムズ
	オーセンテック	
か行	型研精工	キャドマック
	協和マシン	栗本鐵工所
	向洋技研	コーレンス
	小島鐵工所	コスメック
	コニック	コマツ産機
さ行	阪村機械製作所	佐藤鉄工所
	三共製作所	サンアロイ工業
	澁谷工業	SHIEHYIH Machinery Industry Co., Ltd.
	シュマルツ	住友重機械工業 鍛圧機械・塑性加工
	住友重機械工業 メカトロニクス事業部	ゼロフォー
た行	大平製作所	ダイマック
	伊達機械	トルンプ
な行	日本計測システム	日本鍛圧機械工業会
	日本電産シンポ	
は行	ハテバージャパン	ファナック
	ファブエース	ブレス
	ベスト	PEM Japan
	放電精密加工研究所	ホルビガー日本
ま行	マコー	三菱電機
	村田機械	森鉄工
や行	ヤマザキマザック	山田ドビー
	山本水圧工業所	
ら行	理研オプテック	ルブテック

以上